

教科(科目)	数学B	単位数	2単位	学年(コース)	2学年(普通コース)
使用教科書	最新 数学B(数研出版)				
副教材等	改訂版 3ROUND 数学B(数研出版)				

1 学習目標

数学的活動を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培うとともに、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。

2 指導の重点

- ①数学の基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを活用する能力を育てます。
- ②数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。
- ③更にそれらを的確に判断し、積極的に他者とのコミュニケーションを図る態度を育てます。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習領域	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	1章 平面上のベクトル 1節 ベクトルとその演算	教科書 副教材	ベクトルの演算 ベクトルの内積 ベクトルの平行・垂直	講義 問題演習(学び合い)	5	授業の取組
5	2節 ベクトルと平面図形	教科書 副教材	ベクトルと図形 ベクトル方程式	講義 問題演習(学び合い)	6	中間考査 授業の取組
6	2章 空間のベクトル	教科書 副教材	空間の座標 空間のベクトルと演算 内積、空間図形への応用	講義 問題演習(学び合い)	7	授業の取組
7	演習	教科書 副教材	第1章と第2章の内容	講義 問題演習(学び合い) 課題学習	6	期末考査 授業の取組
9	3章 数列 1節 数列とその和	教科書 副教材	数列 等差数列、和	講義 問題演習(学び合い)	7	授業の取組
10	1節 数列とその和	教科書 副教材	等比数列、和 和の記号 Σ	講義 問題演習(学び合い)	7	中間考査 授業の取組
11	1節 数列とその和	教科書 副教材	自然数の2乗の和 いろいろな数列の和	講義 問題演習(学び合い)	7	期末考査 授業の取組
12	1節 数列とその和	教科書 副教材	階差数列	講義 問題演習(学び合い)	6	授業の取組
1	2節 漸化式と数学的帰納法	教科書 副教材	漸化式と一般項	講義 問題演習(学び合い)	5	授業の取組
2	2節 漸化式と数学的帰納法	教科書 副教材	数学的帰納法	講義 問題演習(学び合い)	5	学年末考査
3	演習	教科書 副教材	第3章の内容	講義 問題演習(学び合い)	3	

計64時間（55分授業）

4 課題・提出物等

- ・定期考査時に、それまでの取り組みがわかるノート等の提出を課する。
- ・長期休業中の課題は別途指示する。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
数学的活動を通して、数学の論理や体系に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用しようとする。	数学的活動を通して、数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考える。	事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、よりよく問題を解決する。	数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ ・授業の取組（授業態度、学習ノート、発表や討論の様子、学習活動への参加状況等） ・定期考査 等から総合的に評価する。			

6 担当者からの一言

- ・数学は単に計算が得意であればよいというのではなく、物事を筋道立てて考えることがとても大切です。その考え方が他の教科や社会一般の中で役立つこともたくさんあるので、学習を大切にしてください。
- ・指示された範囲の予習・復習をきちんとし、問題意識を持って授業に臨みましょう。